

## 貸借対照表

(2024年3月31日 現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>96,851</b>	<b>流動負債</b>	<b>176,475</b>
現金及び預金	2,945	買掛金	9,125
売掛金	2,659	未払金	15,991
商品	33,868	前受金	30,303
仕掛品	3,076	預り金	2,455
前払費用	4,237	関係会社短期借入金	112,000
未収入金	47,738	1年内返済予定長期借入金	6,600
その他	2,326	<b>固定負債</b>	<b>8,676</b>
<b>固定資産</b>	<b>56,602</b>	長期借入金	1,950
<b>(有形固定資産)</b>	<b>42,683</b>	繰延税金負債	1,213
建物付属設備	15,424	資産除去債務	5,512
機械装置	18,301	<b>負債合計</b>	<b>185,152</b>
器具備品	8,958	<b>(純資産の部)</b>	
<b>(無形固定資産)</b>	<b>12,462</b>	<b>株主資本</b>	<b>△ 31,697</b>
映像マスター	12,462	資本金	55,050
<b>(投資その他の資産)</b>	<b>1,456</b>	利益剰余金	△ 86,747
その他	1,456	その他利益剰余金	△ 86,747
		繰越利益剰余金	△ 86,747
		<b>純資産合計</b>	<b>△ 31,697</b>
<b>資産合計</b>	<b>153,454</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>153,454</b>

(注) 当期純損失 7,966千円

(金額表示は、千円未満の端数は切り捨てて表示しております。)

## 個別注記表

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

### **重要な会計方針**

1. 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産  
法人税法の規定による定率法  
ただし、器具備品のうち一部の衣装については、将来の利用可能期間を見積り、当社が合理的と判断した10年の耐用年数による定率法を採用しております。
  - (2) 無形固定資産  
法人税法の規定による定額法  
ただし、映像コンテンツについては、映像マスターとして資産計上し、総合償却の方法により3年の耐用年数で償却しております。
2. 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

### **株主資本等変動計算書に関する注記**

1. 当事業年度末における発行済株式の数

普通株式	2,900株
------	--------